

来賓祝辞**

森 喜 朗*1) 2)

本日、日本医学教育歴史館開館披露及び順天堂創立175周年記念式典が盛大に執り行われますことを、心からお祝いを申し上げます。また、本日天皇・皇后両陛下のご来臨を仰ぎ、ことのほか、本日は両陛下にあらせられましては、おめでたい佳き日でありまして、心からお慶び申し上げます。

ただいま小川理事長からもございましたように、順天堂は江戸後期の天保9年に学祖・佐藤泰然先生がオランダ医学塾を設立されたことに始まると承知しております。爾来、順天堂におかれましては、「人ありて我あり、他を思いやり、慈しむ心、これ即ち“仁”」との学是に基づいた医療人育成に邁進され、常に時代を先取りした教育、研究、診療の実を上げられるとともに、我が国の医学界に対し有為な人材を多数輩出されていることは広く知られているところであります。

順天堂は現在、お話のように4学部、3研究科、6附属病院を擁する健康総合大学として、更なる発展を続けておられます。ここに歴代の役員、教職員、卒業生、並びに関係の皆様のごこれまでの弛みない努力に深く敬意を表します。日本医学教育歴史館は、順天堂175周年記念事業の一環として日本医学会の協力を得て、日本の医学教育の歴史書などを検証できる我が国で初めての施設として設立されたものと伺っております。今後、この歴史館がこれまでの医学教育の蓄積を継承しつつ、新たな伝統を築いていく基点となることを強く期待をいたしております。

小川秀興理事長は、公私に亘り長くご指導をいただいてまいりました。私も、その人柄をよく存じ上げております。その卓越した人格、識見、豊富な学識経験を常に敬愛してやまないところであります

が、平成16年から理事長に就任され、法人の管理運営及び研究、教育、診療にも大きく貢献されたこととともに、日本私立医科大学協会会長をお務めになるなど我が国の医学教育の発展に大きく貢献をされておられます。また、医学医療と並んで健康スポーツがいまの順天堂を示す大きな柱となっております。スポーツ健康科学部の前身である体育学部は、東俊郎先生により開設されました。東先生は順天堂医院の院長でありましたが、第二次世界大戦後、文部省の体育局長に就任をされました。人間ドック、スポーツ医学を提唱された内科学教授であり、オリンピックボートの選手でもあり、まさに体育局長として適任の方でありました。国民体育大会の創設にも貢献をされ、また兄の東龍太郎都知事（当時）を助けて1964年の東京オリンピック開催運営におかれましても大きく貢献をされました。そして、順天堂と言えば、陸上競技部、箱根駅伝、マラソンなどではありますが、陸上競技部は天皇賜杯、実に27回優勝、箱根駅伝では55回出場されて優勝11回、2位9回、3位9回を重ねておられ、有力な陸上伝統校の1つではありますが、近年、理事長はお正月、あまりご機嫌がよろしくないというふうにご伺っております（笑）。その他、体操、バレーボール、サッカー、水泳と、常に多方面にわたりスポーツ界をリードしてこられ、これまで順天堂からオリンピック・パラリンピックに出場した方々は実に出場人数延べ59人、うち、金メダル4人、銀メダル5人、銅メダル4人、パラリンピック延べ3人と、多くの選手を輩出されておられます。この他、特にコーチ陣、特にスポーツ医学を専攻とするドクターの方々の貢献も大変大きく、この度、決定いたしました2020年の東京オリ

* 1) 元内閣総理大臣

* 2) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長

** 日本医学教育歴史館開館披露及び順天堂創立175周年記念式典
於：有山登記念館講堂及びセンチュリータワー [Apr. 10, 2014]
[Apr. 25, 2014 原稿受領]

ンピック・パラリンピックにも大いにお力を貸していただけるものと期待を申し上げている次第でございます。

さて近年、我が国におきましては医師不足の問題、信頼される医療の提供、超高齢化に伴い生じる医療事情の変化など、課題が山積いたしております。そのニーズは極めて多様化しております。そのような中、質の高い医学教育や優れた研究活動を展開して

おられる順天堂に対し、各界から寄せられる期待は極めて大きいものと存じます。

本日、栄えある記念式典を契機として順天堂がこれまで築き上げてこられた伝統と実績の上に、小川理事長を初め、役員、教職員、並びに関係者の皆様の、一層のご研鑽とご尽力により更なる発展を遂げられますことを心から祈念し、お祝いの言葉といたします。